

自治研究

■特集 創刊百周年記念⑦

第 百 卷 第 七 號

令和六年七月十日発行

特集 特別座談会

地方自治はどこを目指していくのか(二・完)

上智大学教授 大橋 真由美
東京大学教授 牧 原 出
東京大学教授 山 本 隆 司
(司会) 前・内閣府事務次官 山 崎 重 孝

3

論 説

仮の行政処分・緊急の行政処分・緊急代執行・略式代執行・即時強制・直接強制(一)………井護士・神戸大学名誉教授 阿 部 泰 隆

人事・給与の観点から考える中央・地方関係の国際比較(五)………東海大学教授 岡 本 三 彦

国に対する法令の適用について(五・完)………京都大学教授 仲 野 武 志

EU庇護要件指令の国際条約に照らしたジェンダーセンシティブ解釈(V(9))………「EU法における先決裁定手続に関する研究(57)」………一橋大学教授 中 西 優 美 子

研 究

ドイツのラント憲法・ヘッセン憲法(二)………追手門学院大学准教授 柴 田 堯 史 訳

債権執行等における問題(五・完)………大阪府立中央図書館 森 下 輝 久

行政判例研究(100)………行政判例研究会

二六 不法在留の子について、法務大臣等が出入国管理及び難民認定法四九条一項に基づく異議の申出に理由がない旨の裁決を撤回せず、在留特別許可をしなかったことが、裁量権の逸脱又は濫用にあたることされた事例………文教大学教授 金 井 恵 里 可

ドイツ憲法判例研究(377)………ドイツ憲法判例研究会

三七 庇護申請者に対する社会扶助における特別需要等級の違憲性………特別需要等級決定………日本大学准教授 石 塚 壮 太 郎

ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり方に関する答申(二)………156

148

135

115

95

82

71

50